

教育長からのメッセージ(令和4年12月6日)

保護者の皆さま、地域の皆さま

平素より、本市教育行政にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、令和4年12月2日に、国や府の依頼に基づき、市立学校へ『「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」の変更等について』通知いたしました。これまで、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のために、給食中は「会話を控える」としていましたが、今後は「大声での会話を控える」と変更し、「黙食」とする必要はありません。

新型コロナウイルス感染症の拡大によって、給食の様子は、大きく様変わりしました。本来、給食の時間は、子どもたちが友達や先生と和やかに楽しく会食する時間です。食事のマナーや地域の食文化について学ぶとともに、気分転換をしたり、元気を生み出したりする、学校生活において大切な時間のひとつです。

今後は、「手指衛生」、「座席配置の工夫」、「適切な換気の確保」、「大声での会話を控える」等の基本的な対策ができていれば、給食中に会話することはできます。

ただし、給食中の会話について、不安な気持ちの方もいます。班で向かい合って食べるという訳にはいきませんので、黒板の方を向いたまま小さな声でお話しするなど、徐々に始めていきます。

市立学校では引き続き、感染症対策を実施しつつ、子どもたちが笑顔で安心して楽しく学べる環境を整えるよう取り組んでまいりますので、今後ともご理解、ご協力をお願い申し上げます。

令和4年12月6日

和泉市教育長 小川 秀幸